

令和4年3月11日

保護者様

柏市立田中北小学校

校長 縄田 昌志

学校評価アンケートの集計結果及び考察について

平素より本校学校教育にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。
先日は「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。集計結果及び考察をまとめましたのでご確認ください。また、自由記述についてもまとめました。多くのご意見をいただきましたが、主だったものを記載させていただきました。ご了承ください。
アンケート結果を踏まえ、今後も、より良い学校を目指し教育活動を推進してまいります。ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

R3学校評価アンケート集計

回収率：保護者79%、児童96%、教職員100%

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の肯定的意見 (%)

		保護者	児童	教職員
	校長の学校経営方針を理解し、教育活動を行った。			100
1	本校の子供達は、自ら進んで学習に取り組んでいる。	92	95	94
2	本校の子供達は、思いやりがあると感じる。	95	93	100
3	本校の子供達は、1つのことを最後までやりぬく意志があると感じる。	91	95	94
4	児童は、授業内容を理解している。	94	96	94
5	児童は、授業に集中して取り組んでいる。	79	94	94
6	宿題は適切な量が出されている。	89	87	88
7	児童は、読書の習慣が身についた。	58	80	88
8	児童は、家庭学習の習慣がついた。	77	84	80
9	児童の学校生活は、規律正しい。	97	97	100
10	児童は、友達と仲良く学校生活を送っている。	97	98	100

11	学校は、いじめがなく、安心して過ごせる場所である。	90	91	100
12	児童は、学校で大切にされていると感じる。	96	98	100
13	児童は、挨拶がきちんとできていると感じる。	82	96	73
14	学校は、安全、事故防止に努めている。	95	98	100
15	学校は、感染症対策を適切に行っていると感じる。	97	99	100
16	児童に運動能力や体力がついてきたと感じる。	78	87	53
17	児童は、給食を通して「食」について考え、給食を食べることができたと感じる。	77	89	73
18	学校は、保護者や地域にとって相談しやすい。	84	94	100
19	学校は、学校だよりや学年だより、ホームページで積極的に情報を発信している。	86		93
20	専門性のある教科担任制がよいと感じる。	72	56	67
21	金曜特別日課（40分×5＋45分）14：30下校は負担軽減につながった。	85	91	67
22	運動会の実施形態（今年度と同様半日程度）	68		100
23	北小まつりの実施形態（全児童が発表を見合うことを優先）	40		67
24	校外学習の実施形態（遠くても行ける範囲のところに）	92		47
25	宿泊学習（特に修学旅行）の実施形態（日光に宿泊）	83		20

<アンケートより考察>

- ・設問2, 3, 4より、保護者・児童・教職員とも、子どもたちが本校が目指す児童の姿になっていると感じていることがわかります。
- ・設問5, 7, 8より、保護者は児童・教職員より授業に集中したり、読書や家庭学習の習慣が身についたりすると感じている割合が少ないことがわかります。学校での学習が家庭での学習習慣に結びついていないことが原因として考えられます。設問6の宿題の量と合わせて、学校での学びを家庭でも取り組みたくなるような宿題の設定や家庭学習を学校の学習に生かせるような授業内容など、学校と家庭が往還した取り組みを行っていきます。
- ・設問10・11・12より、児童が友だちと仲良く学校生活を送り、学校では大切にされていると感じている割合が高くなっていますが、いじめがなく安心して過ごせることには少し評価が低くなっています。児童が安心して過ごすことができるように、教職員

は小さなことでも見逃さず、子どもの話を聞き、保護者にも伝えていけるように努めていきます。

- ・設問13については、新型コロナウイルスの影響により、大きな声であいさつをするという習慣が少なくなったことが原因として考えられます。場に応じて声は出せなくても会釈をするなど、新しい生活様式に応じた挨拶ができるように声をかけていきます。
- ・設問16・17についても、新型コロナウイルスの影響が考えられます。体育の授業形態や休み時間の遊びの制限により、思い切って体を動かす経験が少なくなっていることが原因として考えられます。感染対策を徹底しながら可能な限り児童の運動の機会を設けていきたいと思います。また、給食は特に黙食を意識していますので、その中でも「食」について考えながら食べることができる方法を食育の学習や委員会活動などを活用して考えていきます。
- ・設問20から25については、今年度からの新しい設問となります。設問20（教科担任制）については、保護者からは専門性のある教科担任制を求める声が多く寄せられましたが、子どもたちは約半数にとどまりました。学年が下がるほど、専門知識を持つ教員よりも担任教員を希望する声が大きくなる傾向が見られますので、高学年を中心に進めていく方向で考えていきます。教員配置の関係で学校単独で進めることができないこともあることをご承知おきください。
- ・設問21（金曜特別日課）につきましては、保護者、児童ともに高評価を得ました。高学年児童にとって、金曜日のみ下校時間が1時間ほど早まる効果が大きいことを示しています。しかし、教職員や保護者の中には、午前中あおぞらタイム（20分休憩）がなくあわただしくなっていないかとの懸念の声もありますので、そのあたりを踏まえて改善していきます。
- ・設問22（運動会の実施形態）については、約7割の保護者から今年度同様の半日開催（弁当なし）を望む声が届きました。今年度の方向性をもとに、児童数が増えつつありますが、暑さ対策も加味しながら、子どもたち一人一人ができることをより増やす方向で考えていきます。
- ・設問23（北小まつりの実施形態）については、保護者の意見は3つに分かれてしまっています。僅差ながら全学年児童が発表を見合うことを優先、今年度と同様に学年単位で実施、以前と同様に午前中は全校一同に集まって学校開催、午後はPTA主催で実施の順でした。コロナ禍により児童の活動をなかなか公開できない今年度は、保護者に児童の様子を見てもらうことを優先して実施しましたが、来年度は児童がた学年の発表を見る機会を増やす方向で考えていきます。
- ・設問24、25（校外学習・宿泊学習の実施形態）については、保護者からは今まで通りを希望する声が多いようです。田中北小ではここ2年間日光での宿泊を断念していることから、日光と宿泊学習を切り分けて考える方策も考案中です。日光宿泊学習を実施した学校もあることで、そのノウハウも参考にしながら、よりよい形を作り上げていきたいと考えます。

<自由記述より>

・多くの保護者の皆様より、本校の子どもたちのいいところについて、素直で明るく元気な子が多いという意見をいただきました。また、高学年が低学年の面倒を見ることが当たり前のように行われ、仲良くできることもいいという意見もいただきました。児童数が急激に増えている中ではありますが、このよさを保っていけるようにしていきたいと思います。

・本校の子どもたちのさらに伸ばしたいところについては、挨拶を返してくれる子が少なくなっているという意見を多くいただきました。設問13でもお伝えさせていただきましたが、状況に応じた挨拶ができるように、発達段階に応じて指導を続けていきたいと思います。また、道路でのマナーを守れていない児童も多く、危険という意見もいただいています。下校においても、右側通行を守れるようになってきていますが、広いところでは、まだ走ってしまい、転んでけがをすることも多く起きています。春休みを前に、学級での安全指導を再度行っていきますので、ご家庭でもお話しください。

・学習指導について、GIGAスクール構想により、一人一台端末が支給されたことで、使用方法についてのご意見をいただいています。基本的なルールを学び、使用中で、正しい使い方について学んでいけるように、確認事項を決めていきたいと考えています。

・学校生活について、金曜日の日課については今年度より変更となりましたが、慌ただしいというご意見が保護者や教職員からも出ております。このことから、来年度は、青空タイムを3時間目と4時間目の間に設けることで、リフレッシュできるようにしたいと考えております。

・学区内にあります「北公園」について、子どもだけでいくことはもう危険ではないという意見を多くいただきました。工事も終了し、安全であることが確認されましたので、春休みより、子どもだけで行ってもよいとさせていただきます。ただし、土手の方へは行かないよう、注意喚起をしていけるようにしていきます。

・教職員について、温かいお言葉を多くいただき、励まされる思いでおります。学校教育目標にある「子どもたちへ寄り添う」ことを念頭に置き、今後も励んでまいります。

・学校行事について、感染症の状況下で従来の在り方と変化してきているため、低学年を中心に通常の形がわからないという意見を多くいただきました。状況が見通せない中ではありますが、常によりよくできる最善の方法を考えながら実施できるようにしていきます。

・その他について、令和5年度の学校移転に向けて、不安のないようにしてほしいというご意見をいただきました。関係機関と連携しながら、丁寧に説明をしていきます。また、現校舎でのお別れの会も計画していく予定です。

多くのご意見をいただき、本当にありがとうございました。次年度は、年度初めに学校評価の項目を保護者のみなさまにお伝えをすることで、年間を通じて子どもたちの育てたい力を学校と保護者と共有しながら、子どもたちのために、よりよい教育活動を行っていきたくと考えております。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。